

平成28年11月2日

「冬の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

JR北海道では本格的な冬を迎えるにあたり、北海道ほか主催の「冬の交通安全運動」の実施期間にあわせて、踏切手前でスリップして止まりきれず踏切に進入し、列車と衝突する「冬型」の踏切事故を防止するため、「冬の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

キャンペーン期間中は、全道各地の踏切や駅で、ドライバーの皆様には「踏切手前では早めのブレーキで確実な一旦停止」、「万が一、踏切内に閉じこめられたら、そのまま車を進めて、まず脱出」、また「車が動かなくなった時には非常ボタンや発炎筒等で列車を止める」ことなどを呼びかけます。



踏切事故防止キャンペーンの様子

■ 実施時期

平成28年11月11日(金)から11月20日(日)までの10日間

■ 実施内容

- ◎「冬型」の踏切事故を防止するための取り組み
 - ・ 踏切等でのリーフレット、ポケットティッシュ配布
 - ・ 主要駅・列車内での放送での呼びかけ
 - ・ 特急列車の客室内情報表示装置での呼びかけ
 - ・ 関係機関・団体・自動車学校・企業等を訪問しての呼びかけ
 - ・ ラジオCMの放送
 - ・ 旭川駅コンコースでのパネル展による踏切事故防止の呼びかけ

<冬期における踏切事故>

平成28年度10月末時点における踏切事故は、昨年同期と比べ1件減少しているものの10月に1件発生しました。踏切手前での一旦停止と安全確認など、基本的な交通ルールを守ることが踏切事故をなくすためには、とても大切です。また、路面状況が厳しくなる冬期間(12月～3月)における踏切事故の発生件数は、平成27年度では7件であり、統計上冬期間に発生した踏切事故は全体の約8割を占めていることから、冬本番を迎えるこれからの時期は、車が踏切手前でスリップして止まりきれずに踏切に進入し、列車と衝突する等の「冬型事故」の発生が懸念されます。

踏切における安全通行の呼びかけ実施

各地区において踏切事故防止の呼びかけを行います。このときは、ノボリを掲出し、各地区のＪＲ社員が踏切事故防止キャンペーン用ポケットティッシュやリーフレットを配布し、ＪＲご利用の皆様や踏切通行者の皆様に広く踏切事故防止のお願いを呼びかけていきます。また、一部の踏切における呼びかけにつきましては北海道運輸局をはじめ、交通関係協力団体等の方々にもご協力いただき実施する予定となっております。

実施箇所一覧

実施地区	日 時		線 名	場 所	
本社直轄	11月11日(金)	10:30	札沼線	篠路構内	札幌篠路線踏切
	11月14日(月)	10:00	室蘭線	萩野構内	萩野十二間線踏切
		10:30	千歳線	長都構内	東6線踏切
		11:00	室蘭線	幌別構内	幌別学校道路踏切
	11月15日(火)	10:00	函館線	発寒～発寒中央	発寒小学校踏切
		10:00	室蘭線	白老～社台	小沼線通り踏切
		10:35	函館線	塩谷～小樽	上砂留踏切
	11月16日(水)	10:00	函館線	岩見沢～峰延	旧国道踏切
11:00		函館線	白石構内	川下街道踏切	
釧路支社	11月11日(金)	11:00	根室線	西帯広構内	A団地踏切
	11月17日(木)	10:30	根室線	釧路構内	木工場踏切
旭川支社	11月14日(月)	9:30	宗谷線	名寄構内	南2丁目踏切
	11月15日(火)	10:00	石北線	西北見～北見	西7号線踏切
		10:00	函館線	旭川駅	旭川駅コンコース
函館支社	11月11日(金)	10:30	函館線	函館駅	函館駅前広場
		13:30	函館線	函館～五稜郭	第二亀田道路踏切

※当日の天候、移動時間等により予定を変更する場合があります。